

被災生活が10年をこえた 今、お困り事を世の中に 伝えていく為に、現状を お聴きしています。

早稲田大学災害復興医療人類学研究所 (WIMA)

震災支援ネットワーク埼玉 (SSN)

WEB版アンケート ご協力をお願い

先の震災により被災されたみなさま、原発事故による影響が続いていらっしゃるみなさまには、心からお見舞い申し上げます。

これまでに、早稲田大学災害復興医療人類学研究所(WIMA)と震災支援ネットワーク埼玉(SSN)では、原発事故による被災生活の問題点を明らかにし、必要な対策がとられるよう社会全体で考えていくために、2012年以来、適宜NHKなど他団体の協力も得ながら、調査を継続的に実施してまいりました。

その結果を、復興庁・裁判所・自治体に対する要望書や意見書、テレビ・新聞などでの報道、学会での発表や論文を通じて、世の中にひろく伝えて参りました。

この調査を通してみなさまの貴重な声をお聴かせいただき、結果から見える問題点を、国や行政をはじめ、法律・福祉・医療等の関係者や、さまざまな関連団体に届けることにより、みなさまの生活の改善をはかるために役立ちます。

このようなアンケートには何度もお答えいただいておりますが、何卒趣旨をご理解のうえ、ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

WEB回答用URL:

<https://sites.google.com/wima.jp/survey2022>



↑WEB版へ
のご回答は
こちらから

提出期限後も受付しています
**2022年
3月31日
までに
ご回答下さい**

※これまでの調査結果に基づく要望書・意見書・論文は、上記ホームページをご参照ください。

本アンケートに関するお問い合わせ

震災支援ネットワーク埼玉(SSN)

代表 猪股 正 (弁護士)

〒330-0802

埼玉県さいたま市大宮区宮町1-5 銀座ビル7F

TEL 090-8879-0213

E-mail desk@431279.com

WEB <http://431279.com>

早稲田大学災害復興医療人類学研究所(WIMA)

所長・教授 辻内 琢也 (医師)

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島2-579-15

E-mail shinsai-wima@list.waseda.jp

WEB <http://www.waseda.jp/prj-wima/>

◆ご自身が、原発事故による避難者・被災者・被害者であると お考えの方は、どなたでもご回答いただけます

16才以上の方であれば、区域外から避難された方、地元へ帰還された方、移住された方、海外に避難中の方も含めて、どなたでもご回答いただけます。ご家族内に複数のメンバーがいらっしゃる場合は、一人ひとり別々にご回答下さい。

◆情報は厳重に管理します

この調査で得られた情報は、早稲田大学災害復興医療人類学研究所(WIMA)において統計的に解析し、プライバシーを厳重に保護したうえで、責任をもって管理いたします。